

やまびこ通信



■東名古屋医師会 医療介護総合研究センター■

2020.3

■はじめに

介護保険法に基づく「在宅医療・介護連携推進事業」は、平成30年4月から、全ての市町村において本格実施されました。これに伴い、日進市と長久手市は、本事業を当医師会に委託して、「在宅医療・介護連携支援センター(やまびこ日進、やまびこ長久手)」を医師会に設置し、運営しています。

(運営財源は、全額委託料)

豊明市と東郷町は、平成29年7月に先行して、 「豊明東郷 医療介護サポートセンター(かけは し)」を共同設置し、藤田医科大学によって運営されています。

当医師会では、管内のこれら3つの支援センター (やまびこ日進、やまびこ長久手、かけはし)の事業を支援するため、平成30年4月、「医療介護総合研究センター(略称:やまびこ)」を設置・運営しています。前身の「在宅医療サポートセンター」を発展・充実した体制のもと、支援センター間の共通課題の検討や広域調整、管内市町・尾張東部医療圏における医療介護動向調査の実施、栄養ケア・ステーションの運営、管内全域を対象とした研修会の企画等、様々な事業を展開しています。

医療介護総合研究センターの運営財源は、日進市、 長久手市、「かけはし」からの負担金及び本会から の拠出金によって賄っています。

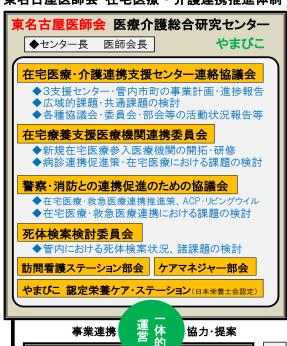
管内の医療介護連携の実態は、自治体単位(支援センター単位)で完結するものではなく、さらに、医師会と大学のように運営主体が異なる支援センターが稼働することから、「やまびこ」の活動は、広域での連携・調整に不可欠となっています。

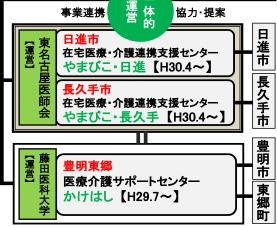
■医療介護総合研究センターの組織・要員

- ・センター長 金山和広 会長
- 運営委員長 永井修一郎 副会長
- 専 任 職 員 村井良則

H30年度~

東名古屋医師会 在宅医療・介護連携推進体制





※2020.3.1 現在

<u> </u>					
会員医療機関の状況	合計	豊明	日進	長久手	東郷
会員医療機関	169	39	66	38	26
訪問診療対応医療機関 (医師会HP掲載機関)	48	7	23	10	8
在宅療養支援診療所・病院(うち強化型)	31 (8)	4 (1)	13 (6)	8 (1)	6 (0)
地域包括ケア病床病院	3		2 (注1)	1 (注2)	
(参考)管内の大学病院	2	1 (注3)		1 (注4)	

- (注1)愛知国際病院 52 床、日進おりど病院 38 床
- (注2) 東名病院 19床
- (注3)藤田医科大学病院 (注4)愛知医科大学病院

■医療介護総合研究センターの事業実績

(平成30年4月~令和2年3月)

◆医療介護資源の把握

①「在宅医療の提供と連携に関する実態調査」

(毎年度実施 → 県医師会へ報告)

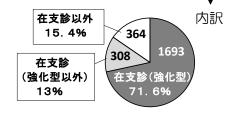
項目(抜粋)/調査年度	H29	H30	R元
回答機関数→	133	133	127
回収率(%)→	85. 3	82. 6	86. 4
患者死亡数	326	241	317
(うち看取り数)	242	231	251
(うち検死数)	12	21	19
在宅患者数	2217	2422	2365
緊急往診数	296	450	560
小児在宅医療提供数	13	9	11
在宅がん緩和ケア提供患者数	97	72	89

令和元年度調查実施結果

◆調査対象期間:平成30年7月~令和元年6月

◆調査医療機関: 147機関 → 回答 <u>127機関</u> (回収率 86.4%)

◆在宅医療実績あり:40機関(合計 2,365 人)



②「在宅医療・介護連携アンケート調査」

(平成30年度実施)

• 調查機関: 会員医療機関

(※別添 調査結果4市町比較)

訪問看護ステーション

居宅介護支援事業所

地域包括支援センター

・調査地域: 豊明・東郷地域は、医療介護総合研究センターにおいて実施

日進・長久手地域は、やまびこ日 進・やまびこ長久手において実施

③「国保・後期高齢者レセプトデータ・医療介護評価指標データ調査、分析」

名古屋大学 総長補佐 水野正明先生から助 言をいただき、現在、集計・分析中です。ま とまり次第、情報提供していきます。

◆連携推進のための調整会議

- ① 在宅医療・介護連携支援センター連絡協議会 (毎年度 6月、10月、2月開催) 【検討事項等】
 - ・管内各センターの事業計画、進捗、課題
 - ・ 管内市町における地域包括ケアの推進
 - その他広域課題・共通課題の検討



② 在宅療養支援医療機関連携委員会(こだま)

(平成30年度 5月、9月、1月開催) (令和元年度 10月開催) 【検討事項等】

- 在宅療養支援診療所・病院を中心として、管内の医療機関における訪問診療対象者の拡大策(病診連携促進策の検討)
- 新規在宅医療参入医療機関開拓
- ・ 後方支援病床の確保策
- その他在宅医療・介護における様々な課題、 問題点



③ 消防との連携促進のための協議会

(平成 30 年度 12月開催) (令和元年度 12月、1月開催) 【検討事項等】

- ・人生の最終段階にある傷病者の意思に沿った 救急現場での心肺蘇生の在り方に関して、東名 古屋医師会と尾三消防が協議し、基本的な指針 作りについて検討する。
- ・電子@連絡帳を活用した救急連携システムの試 行について(現在、協議検討中)



④ 死体検案検討委員会

(毎年度 7月、2月開催) 【検討事項等】

- ・ 管内における死体検案状況、諸課題等検討
- ⑤ 訪問看護ステーション・ケアマネジャー部会(平成30年度 7月開催)
 - ◆「やまびこ 認定栄養ケア・ステーション」 の運営
 - 日本栄養士会認定2018. 9. 1~2021. 8. 31(3年間)
 - 事業内容
 - ① 派遣要請があった管内診療所に対して、外 来及び在宅訪問栄養食事指導を行う管理栄養 士を紹介する。
 - ② 教育研究事業として、名古屋学芸大学との 連携のもと、在宅医療分野における栄養ケア モデルに関する研究活動、管理栄養士養成大 学の学生を対象にした実践指導を行う。
 - 登録管理栄養士(非常勤) 責任者 1名 従事者 6名
 - ・管理栄養士派遣依頼相談件数 (やまびこ日進、やまびこ長久手) 昨年度4件 今年度20件(12月まで)
 - 名古屋学芸大学と連携協定締結 (2019.10.16)



やまびこ日進主催「カラダ年齢測定会」出展

外来・訪問栄養食事指導実績件数							
	外来		訪問				
	新規	継続	新規	継続			
2018年 9月	10	5					
10月	10	2					
11月	7	7					
12月	8	6					
2019年 1月	6	6					
2月	1	11					
3月	6	10					
4月	3	6	2				
5月	4	5		2			
6月	2	15	1	2			
7月	6	5	1	2			
8月		7	1	2			
9月	1	14		4			
10月	9	9		4			
11月	6	6		2			
12月		11		4			
2020年 1月	2	10	1	2 2 2 4 4 2 4 3 4			
2月	1	5		4			
計	82	140	6	29			

◆医療介護関係者の研修

① 在宅医療に係る診療報酬研修会

- 日時 平成30年5月12日(土)
- 対象 会員医療機関の医師・スタッフ (参加者 30名)
- 演題 「在宅医療に係る診療報酬」~在宅医療・外来医療・介護保険~
- •講師 愛知県医師会理事 野田正治 先生



②「患者の意向を尊重した意思決定のための相 談員研修会」(神戸大学医学部付属病院後援)

- 日時 平成 30 年 12 月 23 日 (日)
- ・対象 管内地域の医療介護関係者 42名

・プログラム

イントロダクション、アイスブレイク、 講義、グループワーク、ロールプレイ

•講師(ファシリテーター)

愛知県がんセンター 下山理史 先生 三重大学医学部付属病院 松原貴子 先生 名古屋徳洲会総合病院 坂本雅樹 先生 岐阜市民病院 石黒崇 先生 春日井市民病院 會津惠司 先生 東名古屋医師会 松浦誠司 先生 愛知県がんセンター 看護師



③ 褥瘡対策研修会

- •日時 令和元年7月6日(土)
- ・対象 管内の医師・看護師・ケアマネジャー 等医療介護福祉関係者(出席者37名)
- ・演題 「やさしい(?) 褥瘡のはなし」
- 講師 愛知医科大学医学部 形成外科教授 古川洋志 先生



④ 訪問リハビリ・訪問栄養指導研修会

- 日時 令和元年7月27日(土)
- ・対象 管内の医師・看護師・ケアマネジャー等(出席者25名)
- ・演題① 「訪問リハビリテーションについて」 講師 藤田医科大学地域包括ケア中核セン ター 都築 晃 先生
- ・演題② 「訪問栄養指導について」

講師 地域栄養ケアステーション「はらぺこ スパイス」 奥村圭子 氏

⑤ 専門職(法律・医療・福祉・行政)による権

利擁護研修会《尾張東部成年後見センター共催》

- 日時 令和元年7月24日(水)
- ・場所 日進市民会館 小ホール
- 対象 医療圏内の法律職、医療職、福祉関係者、行政職員等(出席者84名)
- 演題① 「これでいいのか?在宅医療 これでいいのだ!在宅医療」

講師 アガペクリニック 院長

伊藤志門 先生

・演題② 「新しい診断書と

本人情報シートについて」

講師 名古屋家庭裁判所 主任書記官 小栗裕介 氏

グループワーク・総評



■今後の展望

医療介護連携については、隣接する名古屋市地域等を含む広域連携上の課題や、管内の市町・支援センター共通の課題など山積しています。また、管内地域の医療介護需要予測指数は、今後20年以上にわたり、全国平均に比べて、かなり高い数値で増加することが推計されています。

これらの課題の検討や医療介護(広域)連携システムの構築に向けて、事業推進に努めてまいります。 引き続き、会員各位のご指導・ご支援を賜ります ようお願い申し上げます。

- ※ 各センターの事業実施内容等詳細は、東名古屋 医師会ホームページに掲載しています。
- ▶東名古屋医師会 医療介護総合研究センター▶日 進 市 在宅医療・介護連携支援センター
- ▶長久手市 在宅医療・介護連携支援センター

●所在地 日進市中央福祉センター2階

〒470-0122 日進市蟹甲町中島22

●電話 0561-75-5512 ●FAX 0561-75-5517